

下野市景観計画及び緑の基本計画の策定に向けた
アンケート調査結果報告書

令和 2 年（2020 年） 1 1 月
下野市

目次

1. 調査の概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査対象者	1
(3) 調査方法	1
(4) 調査期間	1
(5) 配布・回収状況	1
2. 集計結果	2
<u>回答者属性</u>	
問1 性別	2
問2 年齢	2
問3 居住地区	2
問4 居住年数	3
<u>お住いの地区の景観について</u>	
問5 居住地区の景観の魅力について	4
問6 居住地区の景観の変化について	5
問7 良好な景観を損ねる要因について	6
<u>下野市全体の景観について</u>	
問8 下野市の全体の景観の魅力について	8
問9 下野市全体の項目ごとの「満足度」と「重要度」について	9
問10 今後残していきたい「建築物」や「樹木」について	14
<u>今後の下野市の景観づくりについて</u>	
問11 良好な景観づくりを進めていくために必要なルールについて	17
問12 良好な景観づくりを進めていくための具体的なルールについて	18
<u>「緑」について</u>	
問13 居住地区における緑について	19
問14 居住地区における緑の変化について	20
問15 下野市全体における緑について	21
問16 下野市全体の緑の変化について	22
問17 下野市全体の緑に対する満足度について	22
問18 下野市全体の「緑」や「公園」に対する要望について	23
問19 下野市全体の「緑」のうち守り育てる必要があるものについて	24
<u>市民参加による「景観づくり」や「緑化推進」について</u>	
問20 良好な「景観づくり」や「緑化推進」のための活動に対する参加意向について	25
問21 良好な「景観づくり」や「緑化推進」のための具体的な活動について	26
問22 「景観づくり」や「緑化推進」の活動に対する行政からの支援策について	27
3. アンケート調査（自由意見等）による景観阻害要因の抽出	28

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

「下野市景観計画」及び「下野市緑の基本計画」の策定にあたり、市民に対し下野市の景観や緑について抱いている思いや、今後の在り方についてご意見をお伺いし、その結果を両計画策定への基礎資料とします。

(2) 調査対象者

下野市に在住する13歳以上の男女

(3) 調査方法

対象者から無作為に2,000名を抽出し、調査票の郵送配布・回収により実施

(4) 調査期間

令和2年8月11日（発送）～令和2年9月

(5) 配布・回収状況

		配布数	回収数	回収率
全体		2,000	840	42.0%
性別	男性	995	398	40.0%
	女性	1,005	438	43.6%
地区	南河内	660	288	43.6%
	石橋	670	282	42.1%
	国分寺	670	266	39.7%
年齢	13歳～30歳	444	139	31.3%
	31歳～60歳	782	311	39.8%
	61歳～90歳	774	388	50.1%

※数値の取り扱いについて

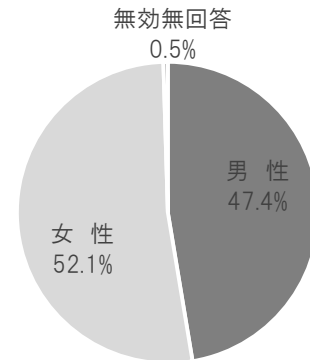
- ・基数は回答者総数 N=840 とする（基数が異なるときはその都度記載する）
- ・表やグラフの構成比は、項目ごとに小数点第1位もしくは小数点第2位を四捨五入することから、それらの合計が100.0%にならないことがある。

2. 集計結果

回答者属性

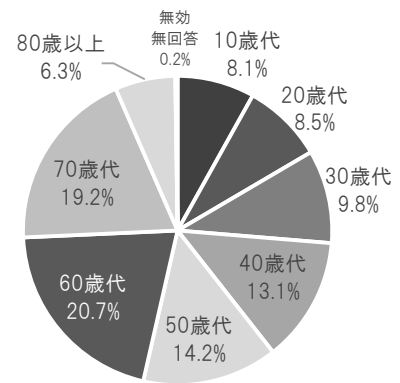
問1 あなたの性別はどちらですか。(単数回答)

N=840	回答数(人)	構成比(%)
男性	398	47.4%
女性	438	52.1%
無効無回答	4	0.5%
合計	840	100.0%



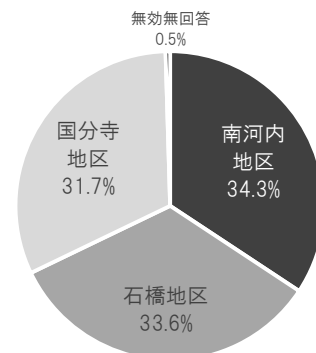
問2 あなたの年齢はおいくつですか。(単数回答)

N=840	回答数(人)	構成比(%)
10歳代	68	8.1%
20歳代	71	8.5%
30歳代	82	9.8%
40歳代	110	13.1%
50歳代	119	14.2%
60歳代	174	20.7%
70歳代	161	19.2%
80歳以上	53	6.3%
無効無回答	2	0.2%
合計	840	100.0%



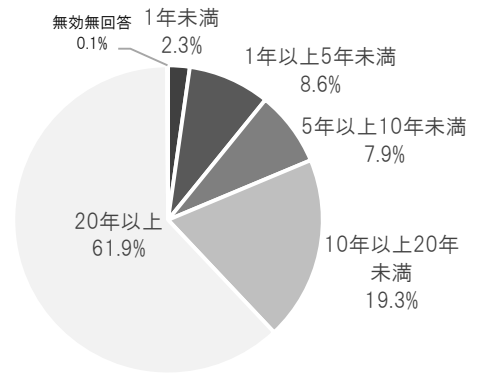
問3 あなたがお住まいの地区はどちらですか。(単数回答)

N=840	回答数(人)	構成比(%)
南河内地区	288	34.3%
石橋地区	282	33.6%
国分寺地区	266	31.7%
無効無回答	4	0.5%
合計	840	100.0%



問4 現在お住まいの地区での居住年数は何年ですか。(単数回答)

N=840	回答数(人)	構成比(%)
1年未満	19	2.3%
1年以上5年未満	72	8.6%
5年以上10年未満	66	7.9%
10年以上20年未満	162	19.3%
20年以上	520	61.9%
無効無回答	1	0.1%
合計	840	100.0%

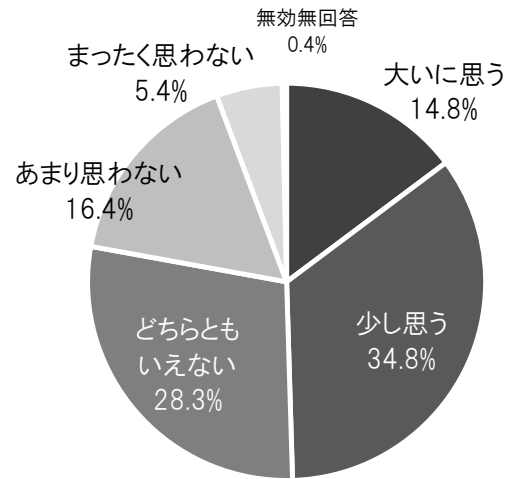


お住まいの地区の景観について

問5 あなたは、お住まいの地区の景観を魅力的だと思いますか。(単数回答)

「大いに思う」「少し思う」を合わせると、約半数の方が魅力的だと感じています。

地区別では、南河内地区の居住者が他地区より「大いに思う」が多く、魅力的だと感じていることがわかります。



クロス集計： 問5×居住地区 居住年数	南河内地区	石橋地区	国分寺地区	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上
	N=288	N=282	N=266	N=19	N=72	N=66	N=162	N=520
大いに思う	23%	10%	10%	11%	11%	12%	11%	17%
少し思う	38%	32%	35%	47%	38%	33%	41%	32%
どちらともいえない	23%	31%	32%	11%	31%	26%	28%	29%
あまり思わない	15%	18%	17%	21%	15%	21%	16%	16%
まったく思わない	2%	8%	6%	11%	6%	8%	3%	6%
無効無回答	0%	1%	0%	0%	0%	0%	1%	0%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

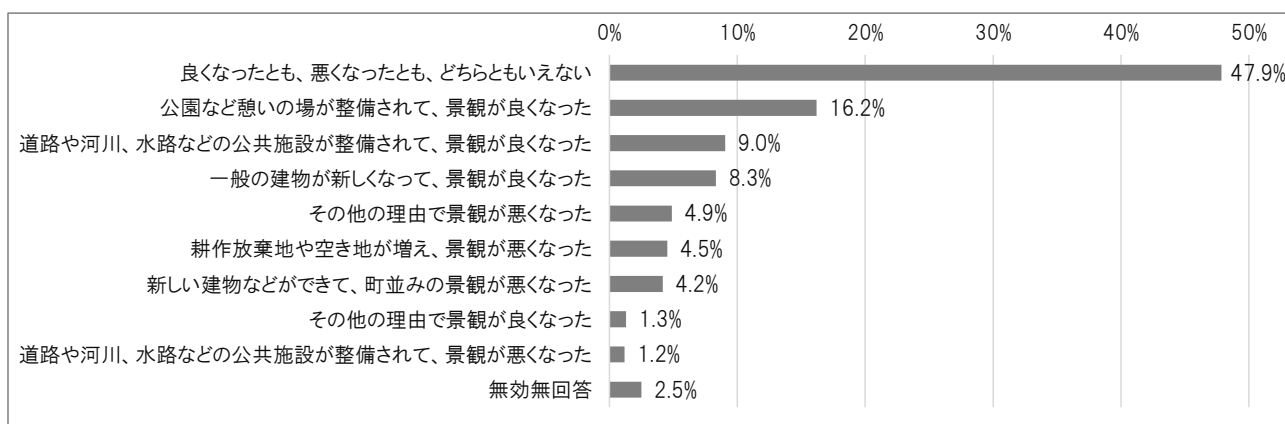
問6 あなたのお住まいの地区は、以前（概ね10年前※）と比べて変わりましたか。（単数回答）

※居住年数が10年未満の場合には、住み始めた頃と現在を比較

「良くなったとも、悪くなったとも、どちらともいえない」が47.9%と最も多く、全体の約半数を占めています。次いで「公園など憩いの場が整備されて、景観が良くなった」が16.2%と多くなっています。

地区別では、石橋地区において「公園など憩いの場が整備されて、景観が良くなった」が24%と多くなっています。

居住年数別では、居住年数が短いほど「良くなったとも、悪くなったとも、どちらともいえない」が多くなっています。一方、居住年数が5年以上では「公園など憩いの場が整備されて、景観が良くなった」「一般の建物が新しくなって、景観が良くなった」が多くなっています。

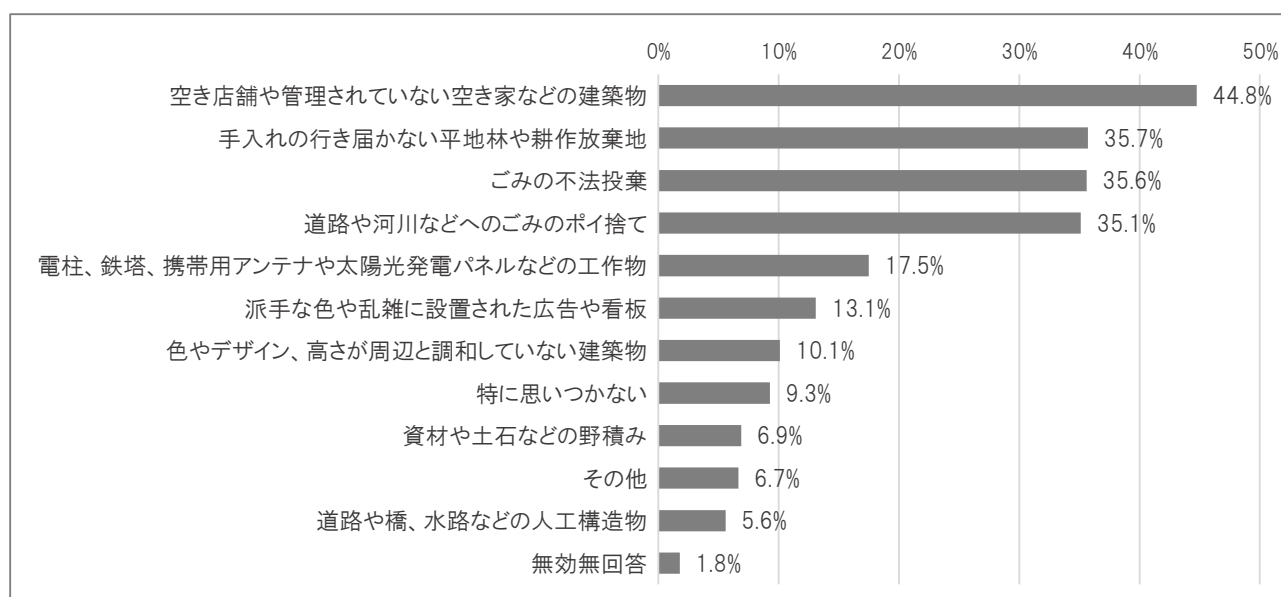


クロス集計：問6×居住地区 居住年数	南 河 内 地 区	石 橋 地 区	国 分 寺 地 区	1 年 未 満	1 年 以 上 5 年 未 満	5 年 以 上 1 0 年 未 満	1 0 年 以 上 2 0 年 未 満	2 0 年 以 上
	N=288	N=282	N=266	N=19	N=72	N=66	N=162	N=520
道路や河川、水路などの公共施設が整備されて、景観が良くなった	7%	10%	10%	0%	3%	8%	6%	11%
公園など憩いの場が整備されて、景観が良くなった	13%	24%	12%	5%	11%	21%	14%	18%
一般の建物が新しくなって、景観が良くなった	8%	7%	9%	0%	8%	8%	15%	7%
その他の理由で景観が良くなった	1%	1%	2%	0%	0%	2%	1%	2%
道路や河川、水路などの公共施設が整備されて、景観が悪くなった	1%	2%	1%	5%	0%	0%	0%	2%
耕作放棄地や空き地が増え、景観が悪くなった	3%	4%	7%	0%	0%	0%	3%	6%
新しい建物などができて、町並みの景観が悪くなった	3%	4%	5%	5%	3%	2%	4%	4%
その他の理由で景観が悪くなった	7%	4%	4%	0%	0%	3%	4%	6%
良くなったとも、悪くなったとも、どちらともいえない	57%	40%	46%	79%	74%	58%	52%	41%
無効無回答	1%	2%	4%	5%	1%	0%	0%	4%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

問7 良好な景観を損ねる要因は、以下に示す項目のうちどれだと思いますか。(3つまで回答可)

「空き店舗や管理されていない空き家などの建築物」が44.8%と最も多く、次いで「手入れの行き届かない平地林や耕作放棄地」「ごみの不法投棄」「道路や河川などへのごみのポイ捨て」が約35%と多くなっています。

年齢別においても「空き店舗や管理されていない空き家などの建築物」が多くなっていますが、50歳代以下では「ごみの不法投棄」「道路や河川などへのごみのポイ捨て」が次いで多くなっており、ごみが景観を損ねる要因として意識されています。60歳代以上では「手入れの行き届かない平地林や耕作放棄地」が意識されています。



クロス集計：問7×年齢	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
	N=68	N=71	N=82	N=110	N=119	N=174	N=161	N=53
色やデザイン、高さが周辺と調和していない建築物	9%	10%	10%	10%	13%	7%	12%	9%
空き店舗や管理されていない空き家などの建築物	34%	54%	50%	49%	49%	48%	39%	30%
道路や橋、水路などの人工構造物	3%	8%	4%	5%	5%	7%	4%	9%
派手な色や乱雑に設置された広告や看板	10%	14%	15%	15%	16%	13%	11%	11%
電柱、鉄塔、携帯用アンテナや太陽光発電パネルなどの工作物	6%	7%	13%	15%	19%	24%	22%	19%
手入れの行き届かない平地林や耕作放棄地	24%	34%	34%	35%	34%	40%	40%	34%
ごみの不法投棄	50%	41%	46%	40%	39%	34%	22%	21%
資材や土石などの野積み	4%	8%	9%	5%	8%	6%	8%	4%
道路や河川などへのごみのポイ捨て	50%	44%	30%	37%	32%	39%	29%	25%
特に思いつかない	10%	10%	10%	5%	8%	6%	9%	28%
その他	3%	8%	11%	8%	4%	8%	6%	4%
無効無回答	0%	3%	1%	2%	1%	1%	4%	2%
合計	203%	241%	233%	227%	229%	234%	205%	196%

地区別では、南河内地区で「ごみの不法投棄」、国分寺地区で「手入れの行き届かない平地林や耕作放棄地」がより意識されています。

居住年数別では、5年以上10年未満、10年以上20年未満において「ごみの不法投棄」がより意識されています。

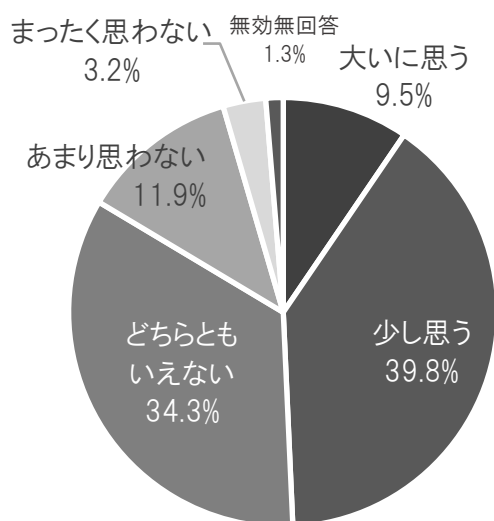
クロス集計：問7×居住地区 居住年数	南河内地区	石橋地区	国分寺地区	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上
	N=288	N=282	N=266	N=19	N=72	N=66	N=162	N=520
色やデザイン、高さが周辺と調和していない建築物	11%	8%	11%	11%	10%	14%	10%	10%
空き店舗や管理されていない空き家などの建築物	42%	50%	43%	58%	51%	32%	41%	46%
道路や橋、水路などの人工構造物	4%	5%	8%	0%	3%	9%	3%	7%
派手な色や乱雑に設置された広告や看板	16%	10%	14%	26%	22%	11%	15%	11%
電柱、鉄塔、携帯用アンテナや太陽光発電パネルなどの工作物	15%	16%	22%	5%	13%	14%	12%	21%
手入れの行き届かない平地林や耕作放棄地	34%	35%	38%	32%	33%	29%	28%	40%
ごみの不法投棄	40%	35%	32%	42%	40%	36%	41%	33%
資材や土石などの野積み	10%	5%	5%	11%	11%	8%	7%	6%
道路や河川などへのごみのポイ捨て	36%	32%	38%	26%	28%	35%	39%	35%
特に思いつかない	9%	12%	6%	11%	17%	9%	9%	8%
その他	7%	6%	8%	5%	10%	11%	5%	6%
無効無回答	3%	1%	1%	0%	4%	5%	1%	2%
合計	227%	216%	226%	226%	242%	211%	212%	224%

下野市全体の景観について

問8 あなたは、下野市の景観を魅力的だと思いますか。(単数回答)

問5における居住地域の景観と同様に、約半数が魅力的に感じています。

地区別では南河内地区の方が、居住年数別では、居住年数の短い方が、より魅力的に感じています。

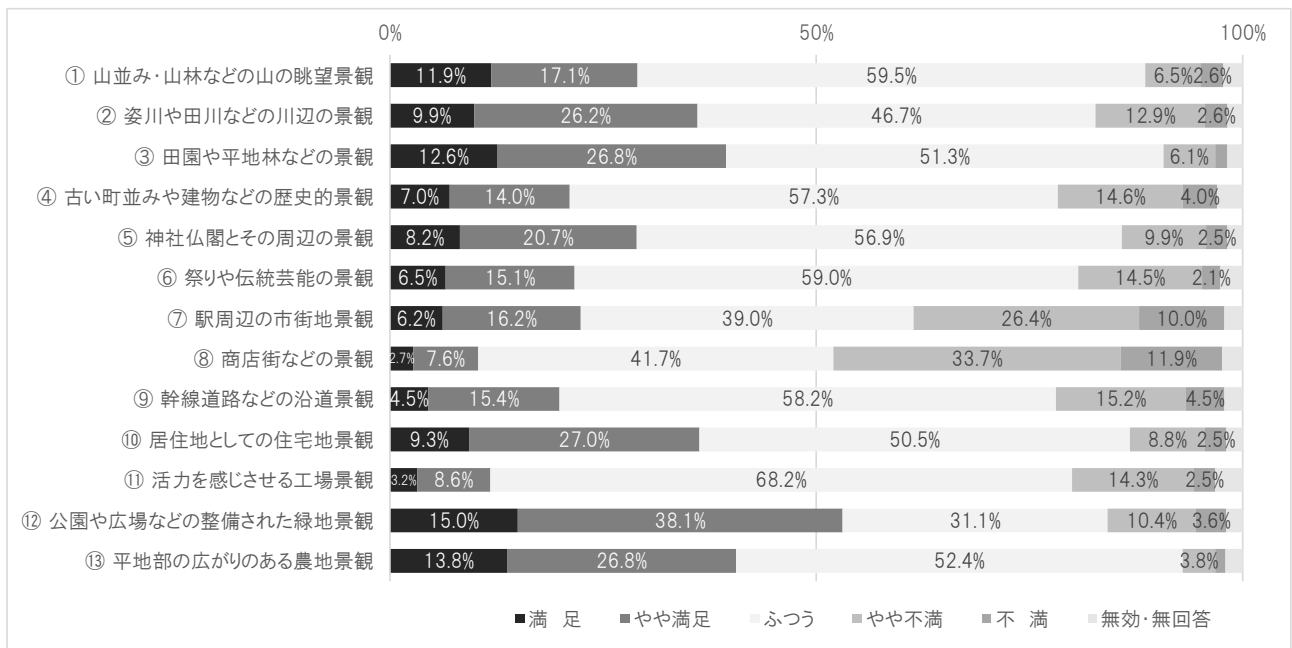


クロス集計： 問8×居住地区 居住年数	南河内地区	石橋地区	国分寺地区	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上
	N=288	N=282	N=266	N=19	N=72	N=66	N=162	N=520
大いに思う	14%	7%	7%	11%	7%	8%	11%	10%
少し思う	40%	38%	41%	58%	49%	44%	43%	37%
どちらともいえない	32%	37%	34%	11%	32%	32%	30%	37%
あまり思わない	10%	12%	14%	11%	10%	11%	14%	12%
まったく思わない	3%	4%	3%	11%	3%	6%	1%	3%
無効無回答	2%	1%	1%	0%	0%	0%	1%	2%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

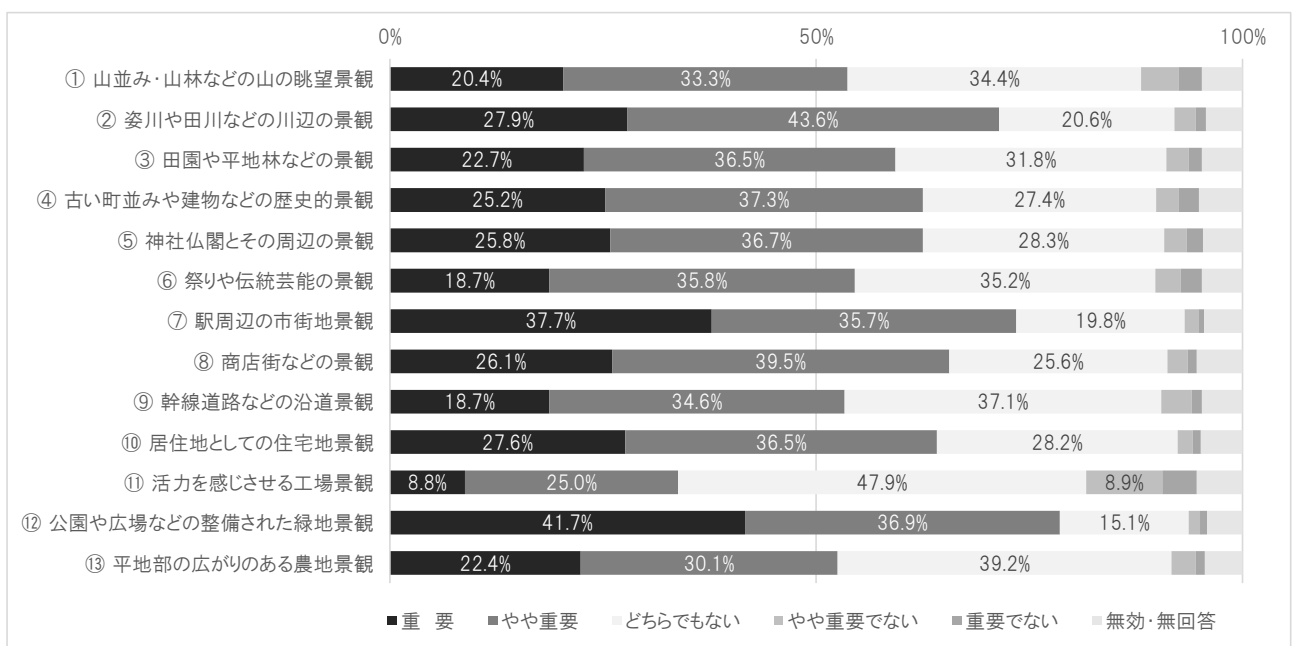
問9 以下に示す項目ごと(①～⑬)の景観に対する「満足度(問9-1)」と「重要度(問9-2)」についてお伺いします。下野市全体の景観として、あなたのお考えに最も近いものを選んでください。(項目ごとに単数回答)

満足度では「⑫ 公園や広場などの整備された緑地景観」が高くなっています。重要度では、「⑫ 公園や広場などの整備された緑地景観」「② 姿川や田川などの川辺の景観」が高くなっています。満足度では低くなっている「⑧ 商店街などの景観」や「⑦ 駅周辺の市街地景観」といった市街地の景観も重要度が高くなっています。

《 満足度 》



《 重要度 》

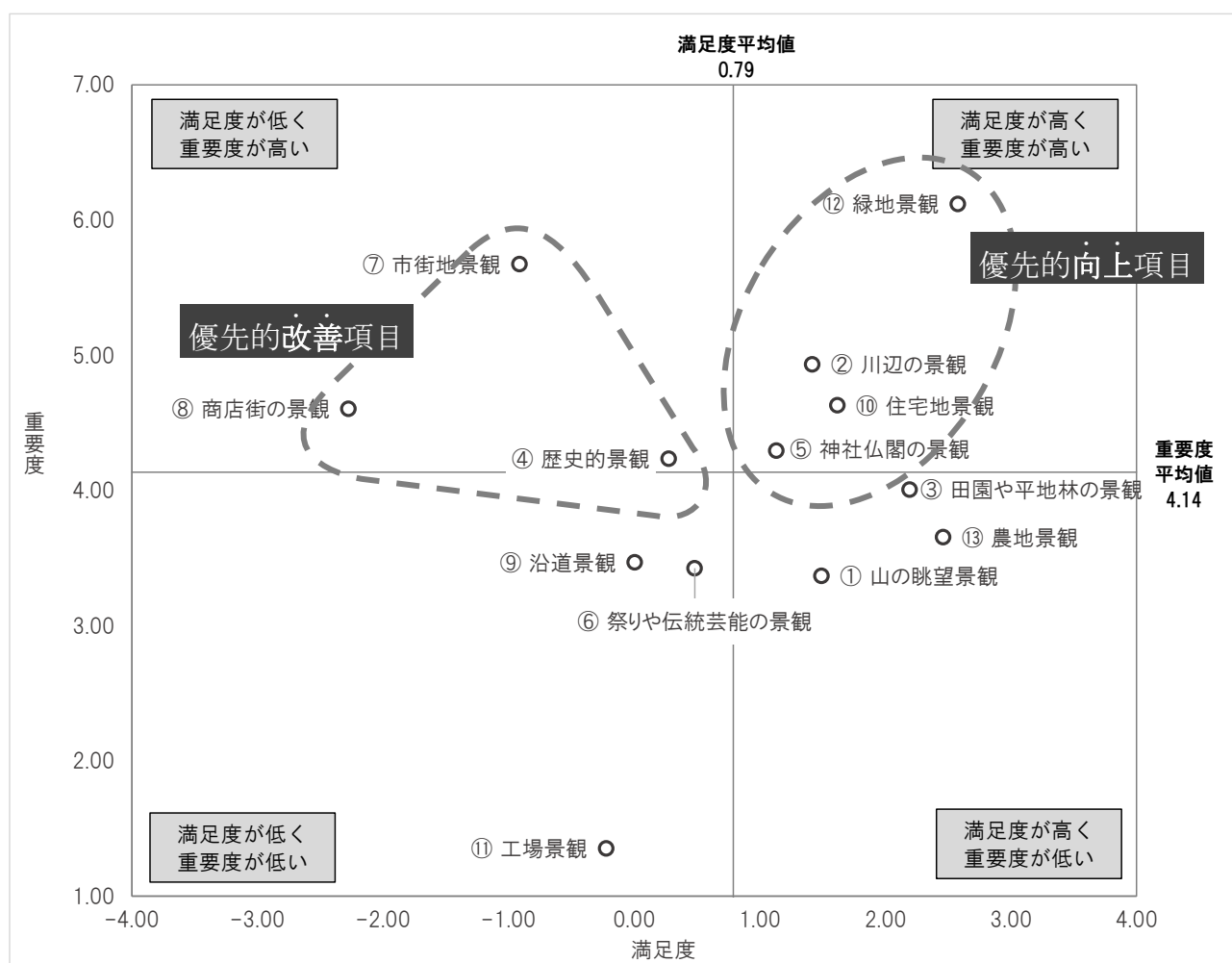


満足10点、やや満足5点、ふつう0点、やや不満-5点、不満-10点とし、満足度・重要度それぞれの平均値を算出し、地区別の比較を行いました。

下野市全体としては「⑫ 公園や広場などの整備された緑地景観」「⑩ 居住地としての住宅地景観」「② 姿川や田川などの川辺の景観」「⑤ 神社仏閣とその周辺の景観」が現状の満足度が高く、これからの重要度も高い『優先的向上』が求められる項目となっています。

「⑦ 駅周辺の市街地景観」「⑧ 商店街などの景観」「④ 古い町並みや建物などの歴史的景観」が、現状の満足度が低く、これからの重要度が高い『優先的改善』が求められる項目となっています。

◀ 下野市全体 ▶



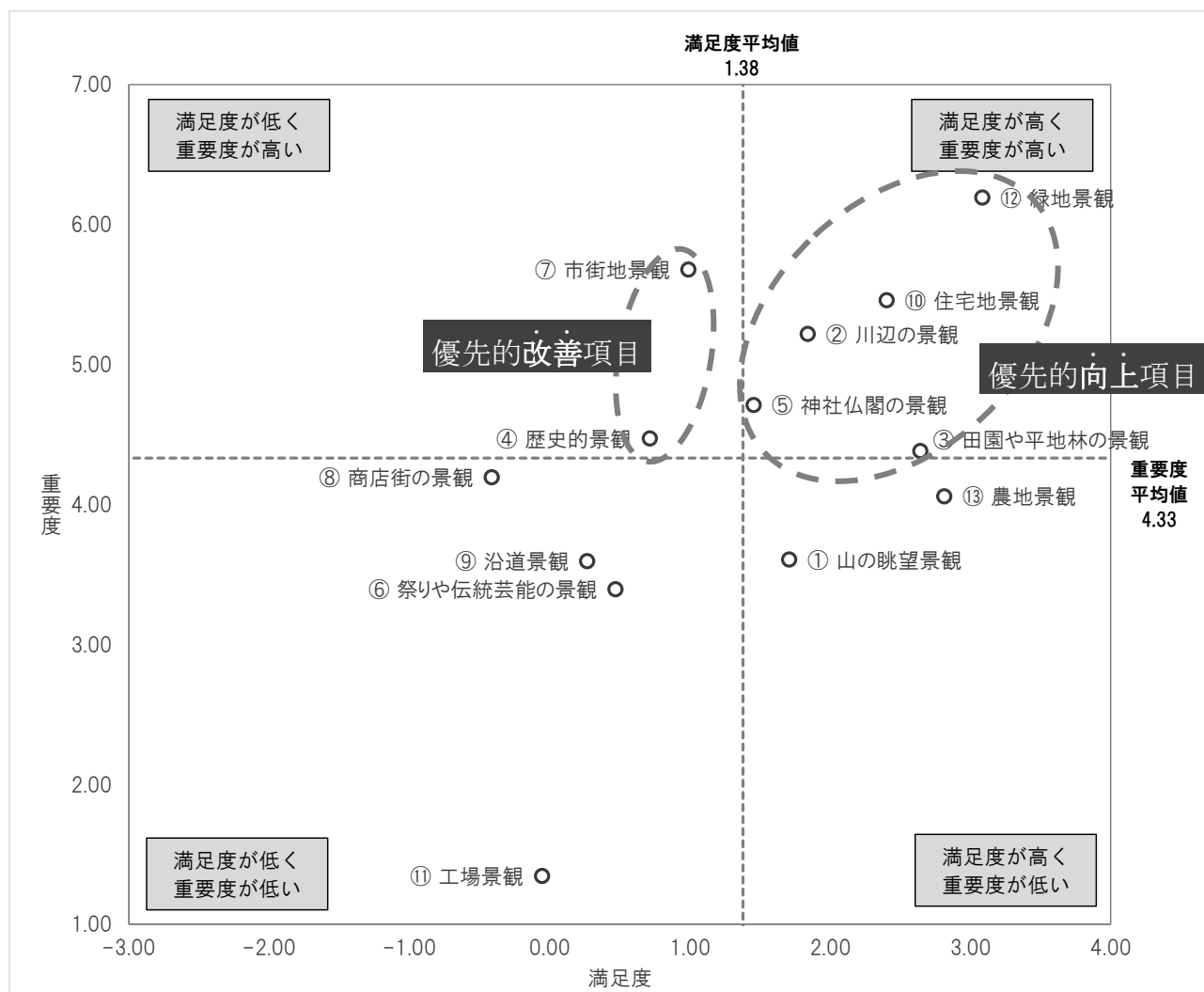
※グラフにおける
項目名称の略称

アンケートにおける項目		グラフ上の略称
① 山並み・山林などの山の眺望景観	⇒	① 山の眺望景観
② 姿川や田川などの川辺の景観	⇒	② 川辺の景観
③ 田園や平地林などの景観	⇒	③ 田園や平地林の景観
④ 古い町並みや建物などの歴史的景観	⇒	④ 歴史的景観
⑤ 神社仏閣とその周辺の景観	⇒	⑤ 神社仏閣の景観
⑥ 祭りや伝統芸能の景観	⇒	⑥ 祭りや伝統芸能の景観
⑦ 駅周辺の市街地景観	⇒	⑦ 市街地景観
⑧ 商店街などの景観	⇒	⑧ 商店街の景観
⑨ 幹線道路などの沿道景観	⇒	⑨ 沿道景観
⑩ 居住地としての住宅地景観	⇒	⑩ 住宅地景観
⑪ 活力を感じさせる工場景観	⇒	⑪ 工場景観
⑫ 公園や広場などの整備された緑地景観	⇒	⑫ 緑地景観
⑬ 平地部の広がりのある農地景観	⇒	⑬ 農地景観

南河内地区では「⑫ 公園や広場などの整備された緑地景観」「⑩ 居住地としての住宅地景観」「② 姿川や田川などの川辺の景観」「⑤ 神社仏閣とその周辺の景観」「③ 田園や平地林などの景観」が現状の満足度が高く、これからの重要度も高い『優先的向上』が求められる項目となっています。

「⑦ 駅周辺の市街地景観」「④ 古い町並みや建物などの歴史的景観」が、現状の満足度が低く、これからの重要度が高い『優先的改善』が求められる項目となっています。

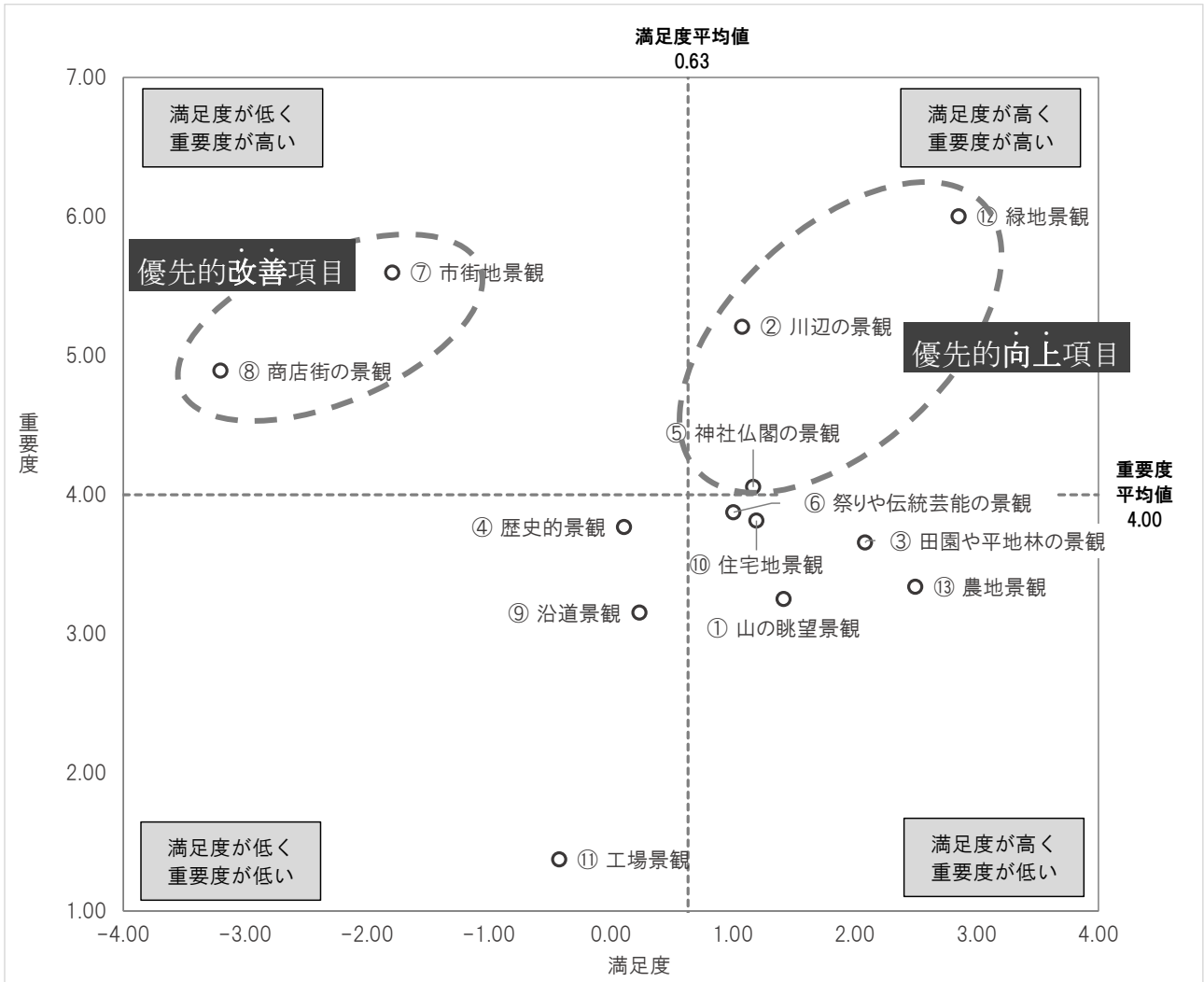
《 南河内地区 》



石橋地区では「⑫ 公園や広場などの整備された緑地景観」「② 姿川や田川などの川辺の景観」「⑤ 神社仏閣とその周辺の景観」が現状の満足度が高く、これからの重要度も高い『優先的向上』が求められる項目となっています。

「⑦ 駅周辺の市街地景観」「⑧ 商店街などの景観」が、現状の満足度が低く、これからの重要度が高い『優先的改善』が求められる項目となっています。

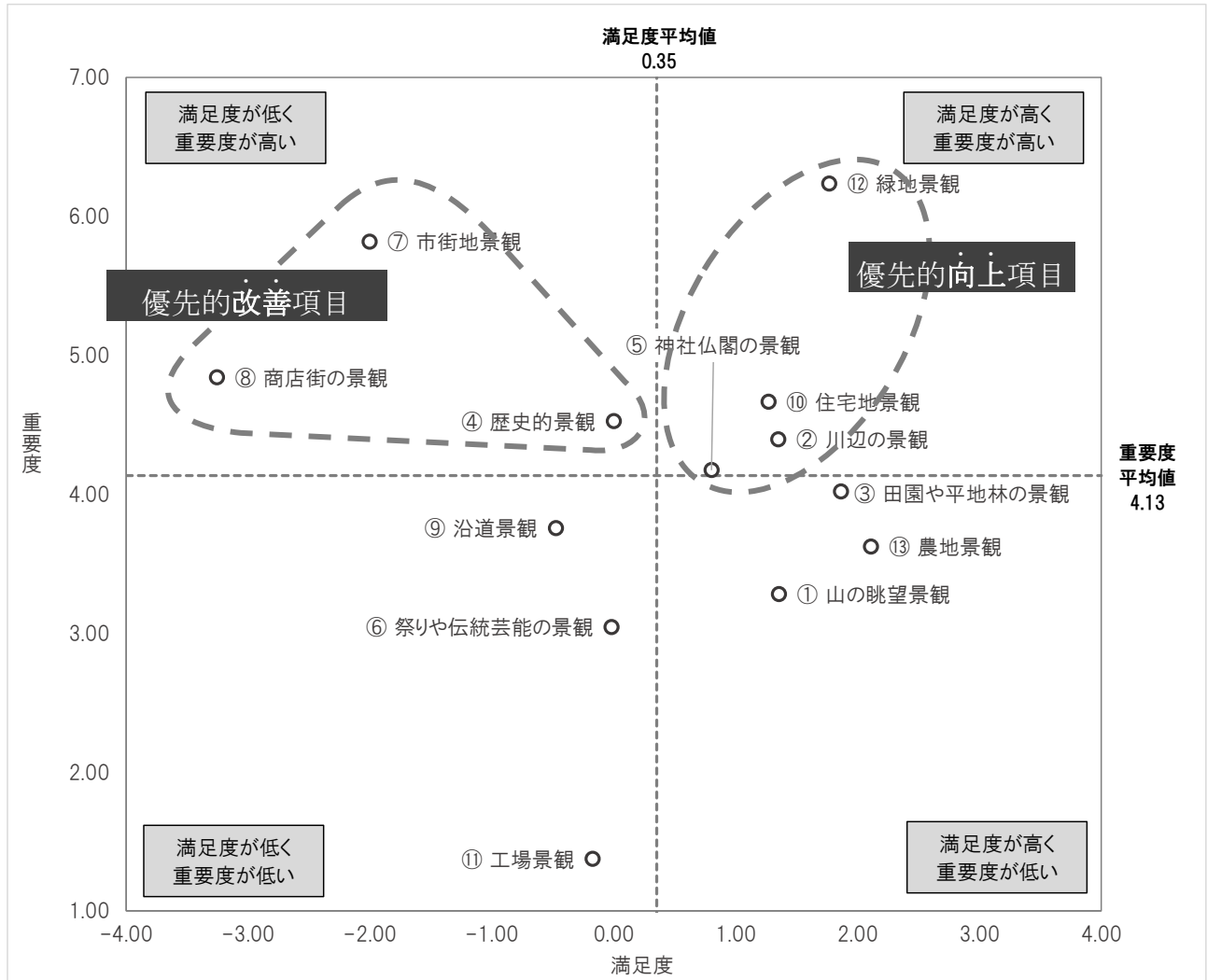
《 石橋地区 》



国分寺地区では「⑫ 公園や広場などの整備された緑地景観」「⑩ 居住地としての住宅地景観」「② 姿川や田川などの川辺の景観」「⑤ 神社仏閣とその周辺の景観」が現状の満足度が高く、これからの重要度も高い『優先的向上』が求められる項目となっています。

「⑦ 駅周辺の市街地景観」「⑧ 商店街などの景観」「④ 古い町並みや建物などの歴史的景観」が、現状の満足度が低く、これからの重要度が高い『優先的改善』が求められる項目となっています。

《 国分寺地区 》



問 10 良好な景観を形成する上で、今後残していきたい建築物や樹木などがあればご記入ください。(記入式回答)

建築物としては、歴史・文化を継承するため、歴史ある神社仏閣の建物をはじめとし、その他に農家の長屋門の保存が望まれています。

また、アメニティパークの風車、石橋駅の時計台、グリムの館など特徴のある建物の保存が望まれています。

分類1	分類2	具体的な内容	
建築物	神社仏閣	下野薬師寺	4
		六角堂	2
		慈眼寺	2
		開雲寺	2
		星宮神社	2
		薬師寺八幡宮	1
		国分寺薬師寺堂	1
		生雲山龍興寺	1
		本吉田神社	1
		古泉馬頭観音堂	1
	グリムの館		8
	歴史的建造物	民俗資料館「夜明け前」	3
		戸田薬局	2
		農家(旧家)の古い長屋門	1
	石橋駅	時計台	3
	学校	石橋中学校	2
		吉田西小学校・体育館	2
		吉田東小学校	2
		薬師寺小学校	1
	下野市役所		2
	自治医科大学附属病院		2
	石橋図書館		1
	大松山運動公園の建物		1
きらら館		1	
天平の丘周辺の建築物		1	
アメニティパークの風車		1	

樹木としては、具体的な品種では「桜」が最も多く、景観形成の面だけでなく、観光地としても名所となりうることから、既存の桜の名所の保存が望まれています。

次いで、地域のシンボルツリーにもなる「ケヤキ」の保存が望まれています。医大通りにおける街路樹の「ケヤキ」の保存が多く望まれており、良好な景観を形成するためには、その剪定方法を留意すべきとの意見がありました。

その他、国道4号沿道（自治医科大学西側）の松林、神社仏閣や史跡の周辺、その他平地林など、ある程度の面積を持つ木々の保存が望まれています。

分類1	分類2	具体的な内容	
樹木	銀杏	薬師寺八幡宮の銀杏	2
	ケヤキ	医大通りのケヤキの街路樹	9
		吉田神社入り口のケヤキ	1
		国分寺の一里塚の「けやき」	1
		自治医大駅前(東口)の大きな木	1
		アメニティーパーク沿いにある桜並木	4
	桜	薬師川沿いの桜並木	11
		公園の桜(天平の丘公園、烏ヶ森公園、日酸公園)	16
		学校の桜(国分寺小学校・中学校、石橋高校等)	4
		小金井駅前の桜	1
		石橋図書館の桜	1
		石橋総合病院の桜の木	1
		ハナミズキ	文教通りのハナミズキ
	松	祇園原の松林	7
	街路樹	下野祇園周辺の街路樹	1
		文教通りの街路樹	1
		遊歩道に沿った緑	1
	樹木	神社仏閣の樹木(愛宕神社等)	3
		公園内の樹木(大松山運動公園、祇園原公園、国分寺公園等)	3
		天平の丘周辺の樹木	1
		薬師寺地区の森林	1
		姿川沿いに残る斜面林	1
		自治医科大学附属病院周辺の樹木	1
石橋図書館の周辺樹木		1	
入の谷公民館の林		1	

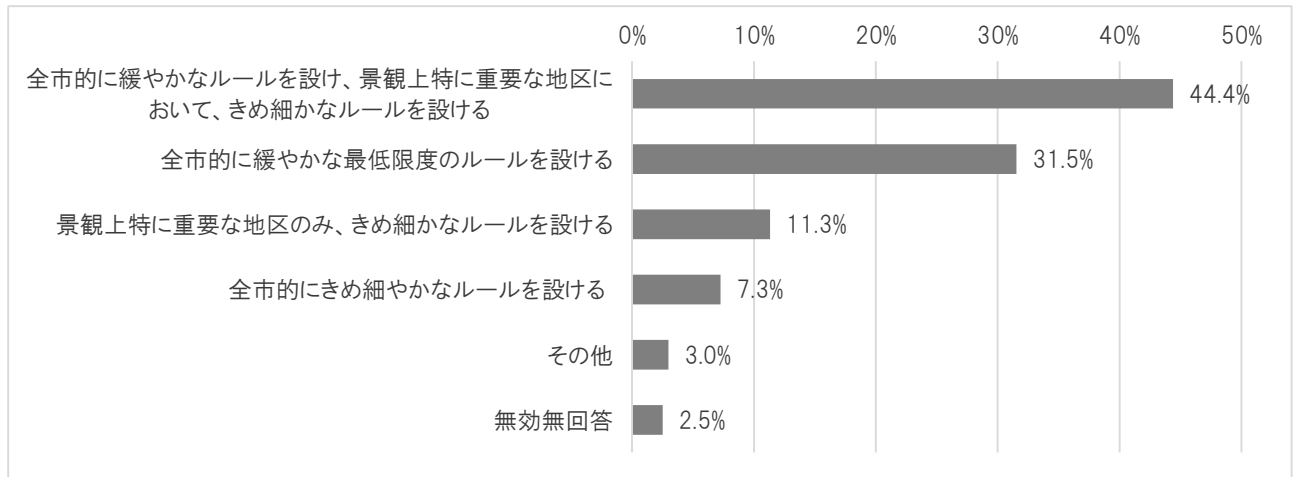
その他、今後残していきたいものとして、公園、史跡、田園風景が挙げられています。特に、史跡に関しては、史跡そのものとその周辺環境一帯を合わせて保存すべきとされています。

分類1	分類2	具体的な内容	
その他	公園	天平の丘公園	8
		大松山運動公園	4
		グリムの森	2
		三王山ふれあい公園	1
		アメニティーパーク	1
		けんこう広場	1
		哲学の道	1
		史跡	小金井一里塚
	下野国分寺跡・下野国分尼寺跡およびその周辺		16
	下野薬師寺跡(五重塔の復元)		8
	児山城跡とその周辺		2
	古墳群とその周辺(別処山古墳)		1
	田園風景	思川に近いエリアの水田	1
		石橋中学校周辺の田園風景	1
		日光連山を望む田園風景	1
	その他	鬼怒川の河川敷	1
		文教通りの整った道	1
		電車車両・クモエ21001号(日酸公園)	1
		かんぴくんの滑り台(大松山運動公園)	1

今後の下野市の景観づくりについて

問 11 今後、良好な景観づくりを進めていくために、ルール作りが必要だと思われませんが、どのような取り組みが最も必要だと思いますか。（単数回答）

「全市的に緩やかなルールを設け、景観上特に重要な地区において、きめ細かなルールを設ける」が最も多く、44.4%となっています。次いで「全市的に緩やかな最低限度のルールを設ける」が31.58%となっており、市全体へのルールが必要だと思われています。

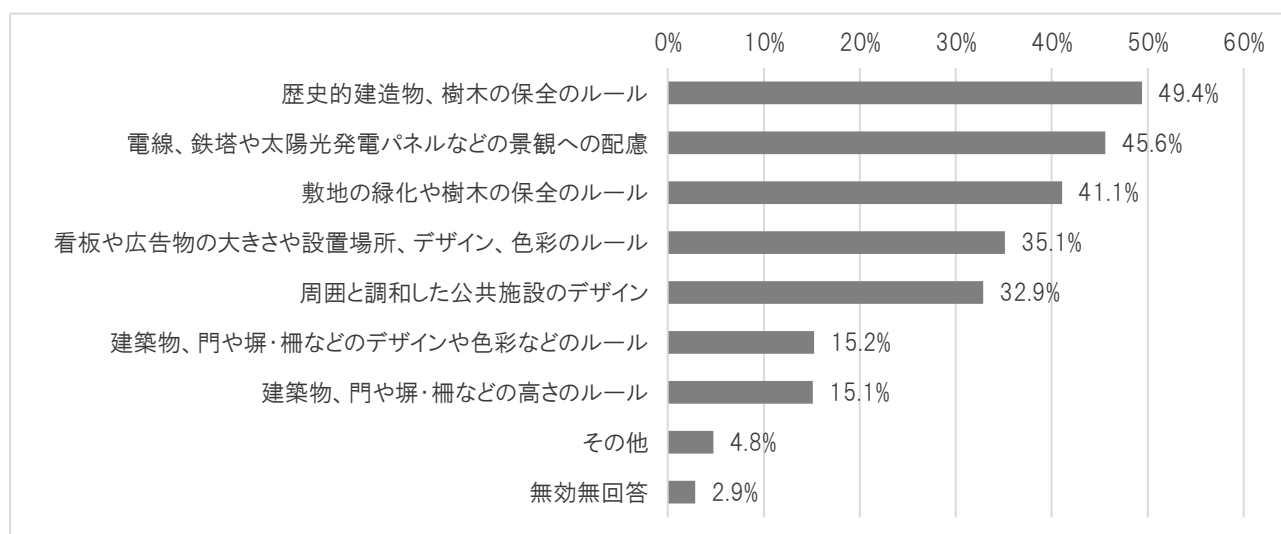


クロス集計：問 11×居住地区 居住年数	南河内地区	石橋地区	国分寺地区	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上
	N=288	N=282	N=266	N=19	N=72	N=66	N=162	N=520
全市的にきめ細やかなルールを設ける	5%	9%	9%	0%	4%	17%	6%	7%
全市的に緩やかなルールを設け、景観上特に重要な地区において、きめ細かなルールを設ける	47%	46%	41%	63%	57%	39%	48%	42%
景観上特に重要な地区のみ、きめ細かなルールを設ける	11%	11%	11%	11%	14%	12%	9%	12%
全市的に緩やかな最低限度のルールを設ける	33%	29%	34%	21%	21%	26%	35%	33%
その他	3%	4%	2%	5%	0%	3%	3%	3%
無効無回答	2%	2%	3%	0%	4%	3%	1%	3%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

問 12 あなたは、良好な景観づくりを進めていくために、具体的にどのようなルールや取組みが必要だと思いますか。(複数回答)

「歴史的建造物、樹木の保全のルール」が最も多く 49.4%、次いで「電線、鉄塔や太陽光発電パネルなどの景観への配慮」45.6%、「敷地の緑化や樹木の保全のルール」41.1%となっています。

地域別では、大きな差は見られませんが、居住年数別において、1年未満で「歴史的建造物、樹木の保全のルール」が多く、5年以上10年未満で「電線、鉄塔や太陽光発電パネルなどの景観への配慮」が多くなっています。



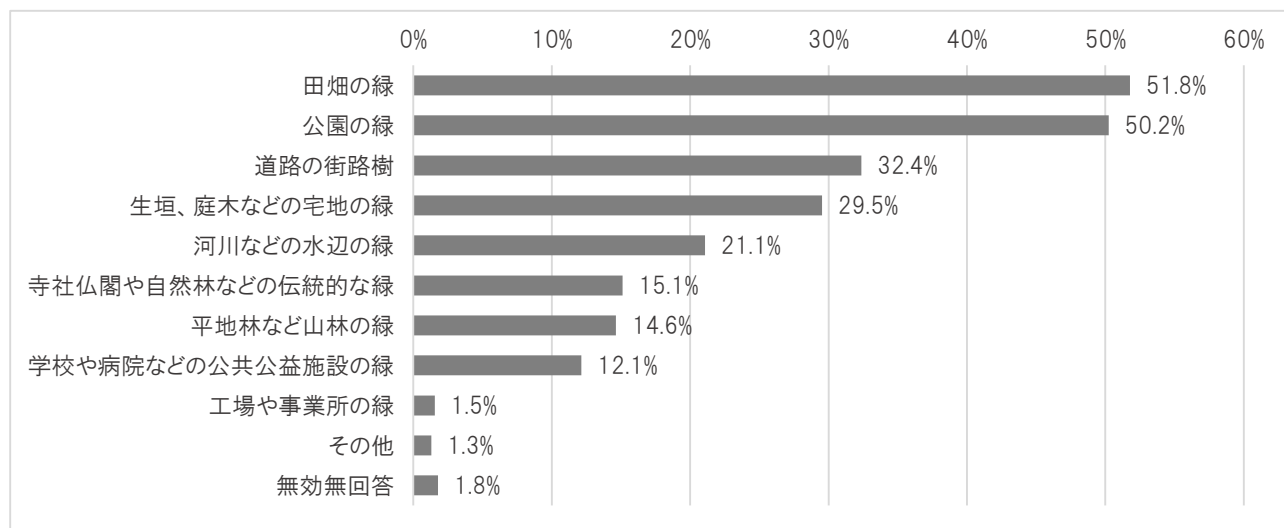
クロス集計：問 12×居住地区 居住年数	南河内地区	石橋地区	国分寺地区	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上
	N=288	N=282	N=266	N=19	N=72	N=66	N=162	N=520
建築物、門や塀・柵などのデザインや色彩などのルール	19%	12%	15%	32%	24%	17%	18%	13%
建築物、門や塀・柵などの高さのルール	17%	15%	14%	26%	11%	17%	11%	16%
電線、鉄塔や太陽光発電パネルなどの景観への配慮	42%	48%	47%	37%	40%	47%	39%	49%
周囲と調和した公共施設のデザイン	32%	36%	31%	37%	44%	30%	38%	30%
歴史的建造物、樹木の保全のルール	49%	49%	51%	74%	53%	38%	43%	52%
敷地の緑化や樹木の保全のルール	42%	43%	38%	58%	40%	44%	40%	41%
看板や広告物の大きさや設置場所、デザイン、色彩のルール	38%	31%	37%	32%	33%	36%	35%	35%
その他	6%	4%	5%	0%	4%	9%	6%	4%
無効無回答	2%	3%	3%	0%	3%	3%	1%	3%
合計	246%	240%	242%	295%	253%	241%	231%	242%

「緑」について

問 13 あなたがお住まいの地域では、どのような「緑」が多いと思いますか。（3つまで回答可）

約半数が「田畑の緑」「公園の緑」と回答しています。

地区別では、南河内地区、国分寺地区で「公園の緑」が、石橋地区で「田畑の緑」が多いと感じられています。

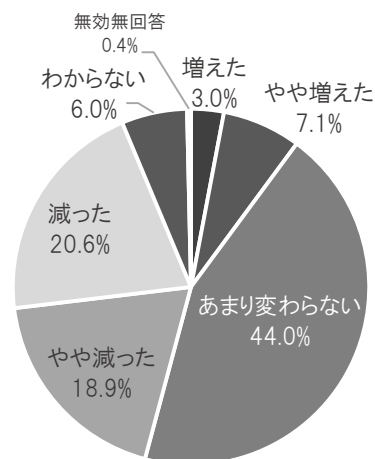


クロス集計： 問 13×居住地区 居住年数	南河内地区	石橋地区	国分寺地区	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上
	N=288	N=282	N=266	N=19	N=72	N=66	N=162	N=520
公園の緑	56%	40%	55%	47%	50%	55%	52%	49%
道路の街路樹	43%	31%	22%	37%	33%	32%	35%	31%
河川などの水辺の緑	20%	26%	17%	42%	15%	17%	19%	23%
生垣、庭木などの宅地の緑	36%	23%	30%	26%	32%	27%	27%	31%
田畑の緑	44%	58%	54%	58%	56%	39%	49%	53%
工場や事業所の緑	2%	2%	1%	0%	3%	2%	1%	2%
寺社仏閣や自然林などの伝統的な緑	13%	14%	18%	5%	13%	11%	12%	17%
学校や病院などの公共公益施設の緑	11%	16%	9%	11%	10%	9%	13%	13%
平地林など山林の緑	15%	12%	17%	32%	10%	17%	10%	16%
その他	1%	2%	1%	0%	4%	0%	2%	1%
無効無回答	2%	1%	2%	0%	1%	5%	1%	2%
合計	244%	224%	226%	258%	226%	212%	222%	237%

問 14 以前（概ね10年前*）と比べてあなたがお住まいの地域の「緑」は増えていると思いますか。（単数回答）

※居住年数が10年未満の場合には、住み始めた頃と現在を比較

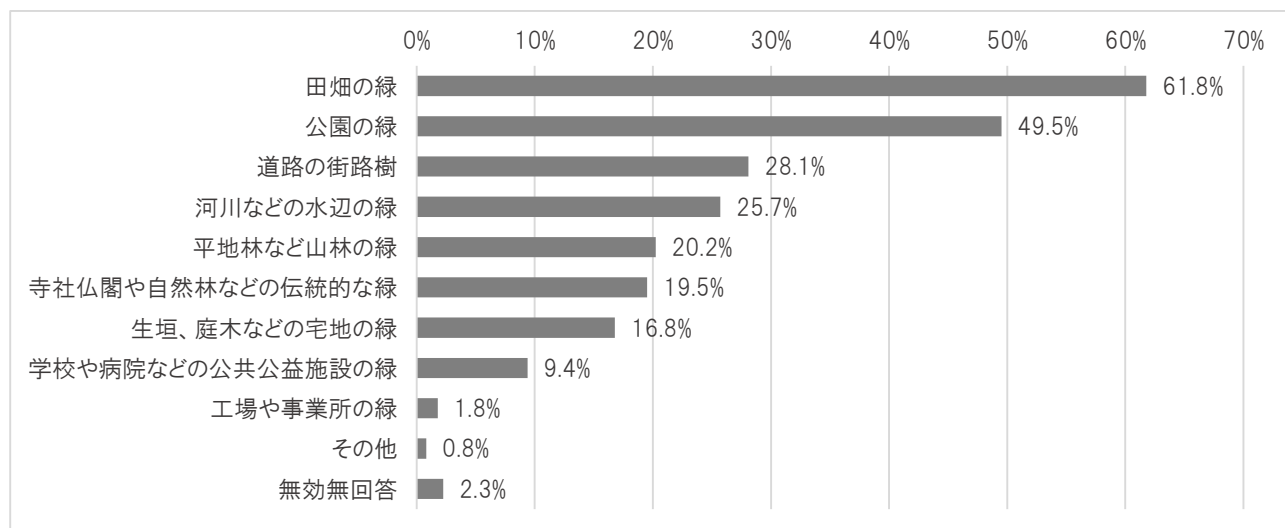
「あまり変わらない」が最も多く44.0%となっています。
 「やや減った」「減った」を合わせると、39.5%であり、減った印象の方が多いことがわかります。地区別、居住年数別においては、石橋地区もしくは居住年数が10年以上の方は「減った」と感じている割合が、他より多くなっています。



クロス集計： 問14×居住地区 居住年数	南河内地区	石橋地区	国分寺地区	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上
	N=288	N=282	N=266	N=19	N=72	N=66	N=162	N=520
増えた	3%	3%	2%	5%	0%	0%	3%	4%
やや増えた	8%	7%	5%	5%	6%	5%	8%	8%
あまり変わらない	49%	39%	45%	32%	56%	61%	47%	40%
やや減った	16%	21%	21%	5%	8%	9%	19%	22%
減った	16%	25%	21%	5%	11%	12%	19%	24%
わからない	7%	5%	5%	42%	18%	14%	4%	2%
無効無回答	0%	0%	1%	5%	1%	0%	0%	0%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

問 15 下野市全体では、どのような「緑」が多いと思いますか。(3つまで回答可)

市全体では「田畑の緑」が61.8%と最も多くなっています。次いで「公園の緑」が49.5%となっています。

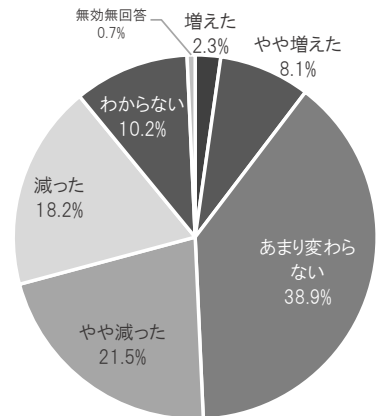


クロス集計： 問 15×居住地区 居住年数	南 河 内 地 区	石 橋 地 区	国 分 寺 地 区	1 年 未 満	1 年 以 上 5 年 未 満	5 年 以 上 1 0 年 未 満	1 0 年 以 上 2 0 年 未 満	2 0 年 以 上
	N=288	N=282	N=266	N=19	N=72	N=66	N=162	N=520
公園の緑	55%	40%	54%	58%	53%	52%	50%	48%
道路の街路樹	33%	29%	22%	26%	22%	27%	27%	29%
河川などの水辺の緑	27%	26%	24%	32%	22%	35%	25%	25%
生垣、庭木などの宅地の緑	22%	10%	18%	5%	21%	17%	14%	18%
田畑の緑	66%	60%	60%	74%	61%	59%	61%	62%
工場や事業所の緑	1%	3%	1%	0%	0%	0%	2%	2%
寺社仏閣や自然林などの伝統的な緑	16%	22%	21%	26%	14%	12%	20%	21%
学校や病院などの公共公益施設の緑	7%	14%	8%	5%	10%	9%	7%	10%
平地林など山林の緑	21%	19%	21%	26%	21%	21%	19%	20%
その他	1%	1%	0%	0%	3%	0%	0%	1%
無効無回答	1%	2%	3%	5%	3%	2%	2%	2%
合計	250%	226%	232%	258%	229%	233%	228%	239%

問 16 以前(概ね10年前※)と比べて下野市全体の「緑」は増えていると思いますか。(単数回答)

※居住年数が10年未満の場合には、住み始めた頃と現在を比較

市全体においても「あまり変わらない」が最も多く38.9%となっています。「やや減った」「減った」を合わせると39.7%であり、減った印象の方が多いことがわかります。

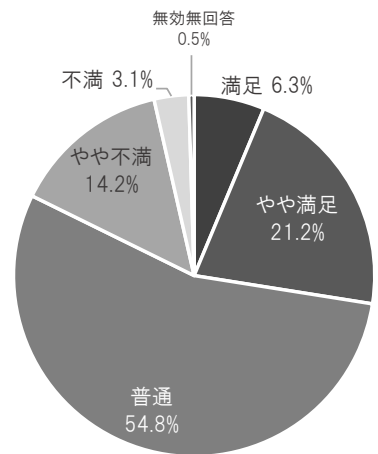


問 17 下野市全体の「緑」について、あなたの満足度はどの程度ですか。(単数回答)

「普通」が最も多く54.8%ですが、「満足」「やや満足」を合わせた27.5%が、「やや不満」「不満」を合わせた17.3%を上回っています。

地区別では、南河内地区の満足度が他地区より高く「満足」「やや満足」を合わせ約4割となっています。一方、石橋地区は「普通」「やや不満」が多くなっています。

居住年数別では、1年未満の満足度が高くなっています。



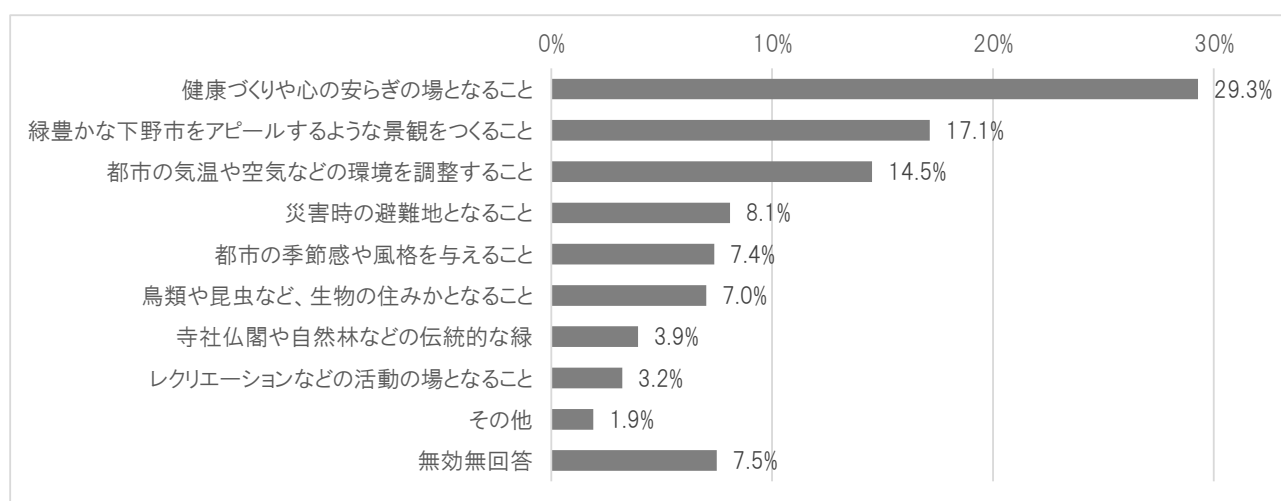
クロス集計： 問 17×居住地区 居住年数	南河内地区	石橋地区	国分寺地区	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上
	N=288	N=282	N=266	N=19	N=72	N=66	N=162	N=520
満足	10%	4%	5%	26%	7%	6%	6%	6%
やや満足	29%	14%	20%	32%	21%	26%	19%	21%
普通	48%	63%	54%	32%	56%	58%	59%	54%
やや不満	11%	16%	16%	11%	13%	8%	13%	16%
不満	1%	4%	4%	0%	3%	3%	3%	3%
無効無回答	0%	0%	1%	0%	1%	0%	0%	1%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

問 18 下野市全体の「緑」や「公園」に対して、今後どのようなことを特に望みますか。
 (単数回答)

全体としては「健康づくりや心の安らぎの場となること」が最も多く 29.3%、次いで「緑豊かな下野市をアピールするような景観をつくること」が 17.1%となっています。

地区別では、南河内地区で「健康づくりや心の安らぎの場となること」への要望が多く、石橋地区で「都市の気温や空気などの環境を調整すること」が他地区より望まれています。

居住年数別では、1年未満において「鳥類や昆虫など、生物の住みかとなること」が多くなっています。

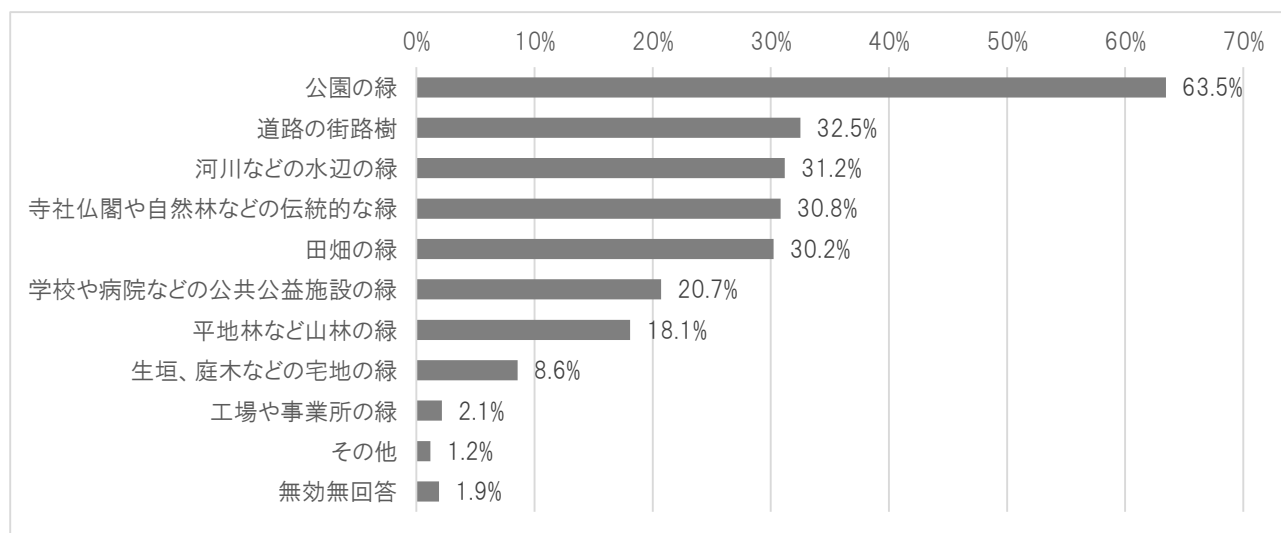


クロス集計：問 18×居住地区 居住年数	南河内地区	石橋地区	国分寺地区	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上
	N=288	N=282	N=266	N=19	N=72	N=66	N=162	N=520
鳥類や昆虫など、生物の住みかとなること	4%	9%	9%	26%	7%	9%	9%	6%
都市の気温や空気などの環境を調整すること	15%	16%	13%	5%	18%	18%	16%	13%
都市の季節感や風格を与えること	5%	7%	11%	11%	11%	6%	12%	5%
緑豊かな下野市をアピールするような景観をつくること	21%	15%	15%	11%	17%	9%	13%	20%
健康づくりや心の安らぎの場となること	32%	28%	28%	26%	29%	27%	27%	30%
レクリエーションなどの活動の場となること	2%	5%	3%	5%	1%	6%	4%	3%
寺社仏閣や自然林などの伝統的な緑	4%	5%	3%	0%	4%	8%	7%	3%
災害時の避難地となること	9%	7%	8%	5%	7%	6%	6%	9%
その他	1%	2%	3%	0%	1%	2%	1%	3%
無効無回答	7%	7%	8%	11%	4%	9%	6%	8%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

問 19 下野市全体の「緑」のうち、特に守り育てる必要があるものはどのような緑だと思いますか？（3つまで回答可）

「公園の緑」が突出して多く 63.5%となっています。次いで「道路の街路樹」「河川などの水辺の緑」「寺社仏閣や自然林などの伝統的な緑」「田畑の緑」が必要だと思われています。

地区別では「公園の緑」に次いで、南河内地区で「道路の街路樹」、石橋地区で「河川などの水辺の緑」、国分寺地区で「河川などの水辺の緑」と「田畑の緑」が必要だと思われています。



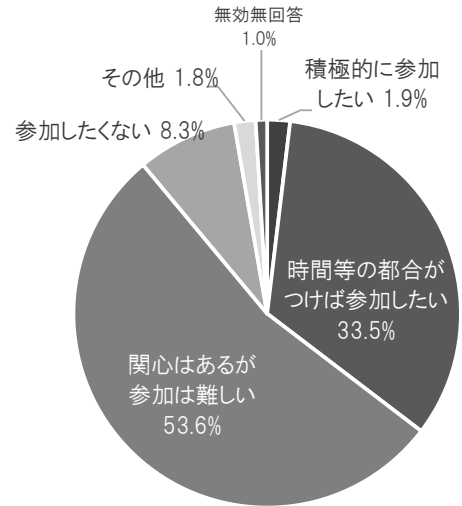
クロス集計： 問 19×居住地区 居住年数	南河内地区	石橋地区	国分寺地区	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上
	N=288	N=282	N=266	N=19	N=72	N=66	N=162	N=520
公園の緑	63%	62%	67%	68%	65%	62%	60%	64%
道路の街路樹	39%	30%	27%	16%	28%	24%	33%	35%
河川などの水辺の緑	29%	34%	32%	58%	32%	36%	34%	29%
生垣、庭木などの宅地の緑	10%	6%	10%	0%	3%	5%	4%	12%
田畑の緑	31%	28%	32%	53%	31%	24%	27%	31%
工場や事業所の緑	2%	4%	1%	0%	3%	0%	2%	2%
寺社仏閣や自然林などの伝統的な緑	30%	32%	30%	32%	42%	26%	35%	29%
学校や病院などの公共施設緑	18%	23%	21%	11%	19%	20%	23%	21%
平地林など山林の緑	21%	17%	15%	26%	18%	20%	15%	18%
その他	1%	1%	2%	0%	0%	2%	1%	2%
無効無回答	1%	3%	2%	0%	3%	5%	1%	2%
合計	243%	240%	239%	263%	243%	223%	235%	244%

市民参加による「景観づくり」や「緑化推進」について

問 20 あなたは、良好な「景観づくり」や「緑化推進」のための活動に参加したいと思いますか。
あなたのお考えに最も近いものを選んでください。(単数回答)

「関心はあるが参加は難しい」が最も多く半数以上となっています。次いで「時間等の都合がつけば参加したい」が 33.5%となっており、参加意向があることが伺えます。

地区別では、南河内地区で「時間等の都合がつけば参加したい」が他地区より多くなっています。

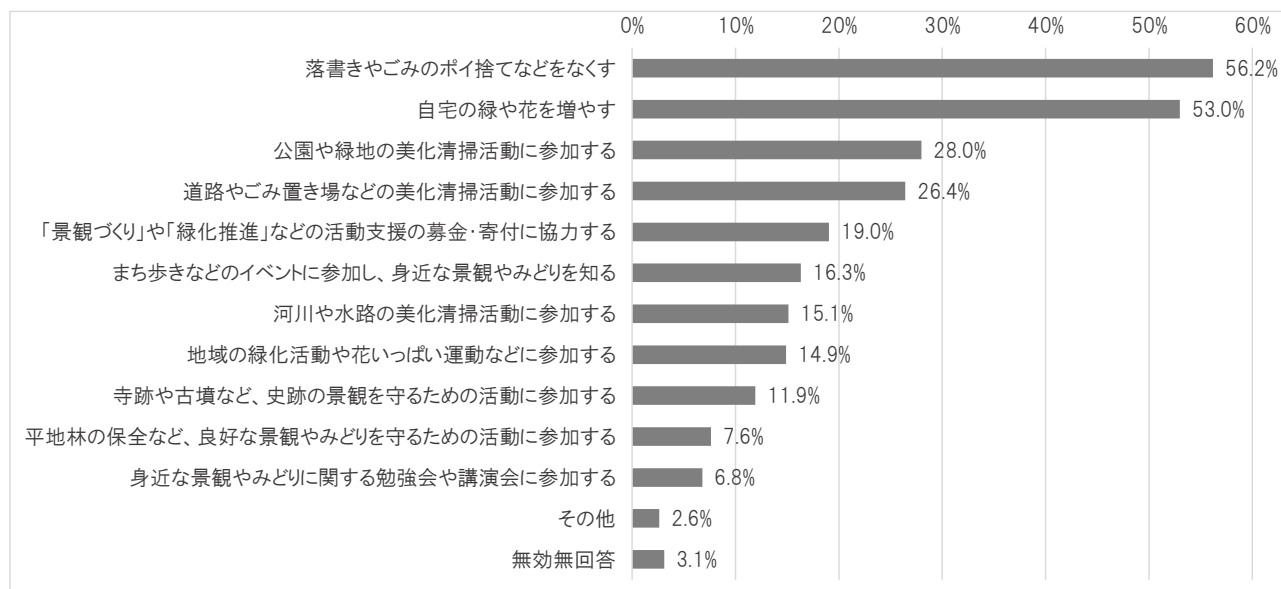


クロス集計：問 20×居住地区 居住年数	南河内地区	石橋地区	国分寺地区	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上
	N=288	N=282	N=266	N=19	N=72	N=66	N=162	N=520
積極的に参加したい	2%	1%	3%	11%	3%	0%	4%	1%
時間等の都合がつけば参加したい	40%	31%	29%	21%	33%	30%	35%	34%
関心はあるが参加は難しい	49%	58%	55%	53%	54%	56%	51%	54%
参加したくない	8%	7%	9%	11%	8%	11%	8%	8%
その他	1%	2%	2%	5%	0%	2%	2%	2%
無効無回答	0%	0%	2%	0%	1%	2%	0%	1%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

問 21 あなたは、良好な「景観づくり」や「緑化推進」のために、どのような活動に協力できると思いますか。(複数回答)

「落書きやごみのポイ捨てなどをなくす」や「自宅の緑や花を増やす」の個人で実行できる活動が半数以上となっています。次いで「公園や緑地の美化清掃活動に参加する」が 28.0%、「道路やごみ置き場などの美化清掃活動に参加する」が 26.4%となっています。

居住年数別では、5年未満で「落書きやごみのポイ捨てなどをなくす」が多くなっています。一方、居住年数10年以上では「自宅の緑や花を増やす」が多くなっています。



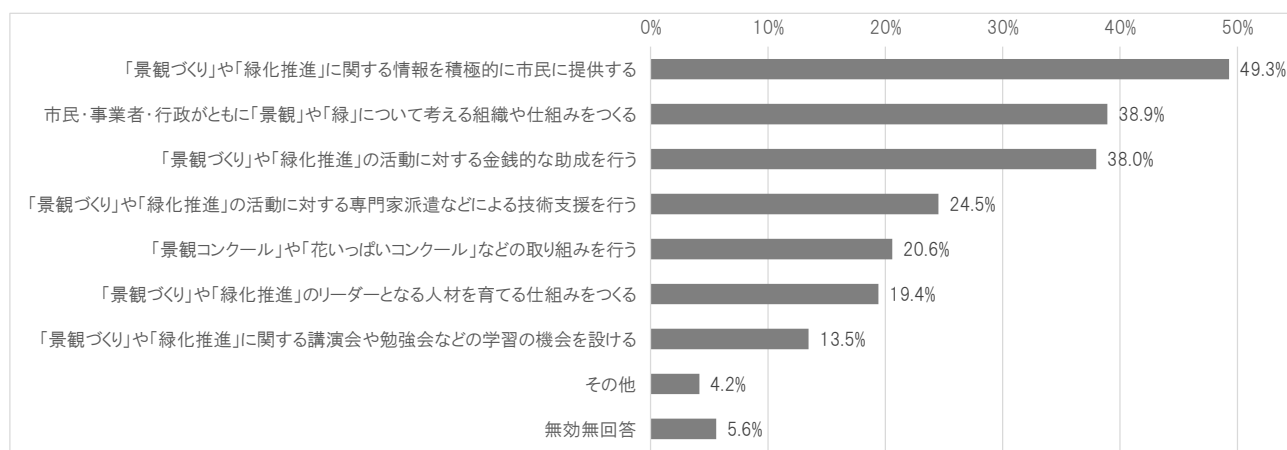
クロス集計：問 21×居住地区 居住年数	南河内地区	石橋地区	国分寺地区	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上
	N=288	N=282	N=266	N=19	N=72	N=66	N=162	N=520
自宅の緑や花を増やす	51%	57%	52%	42%	51%	45%	56%	53%
落書きやごみのポイ捨てなどをなくす	56%	55%	58%	79%	67%	59%	64%	51%
地域の緑化活動や花いっぱい運動などに参加する	18%	15%	12%	11%	15%	17%	12%	16%
公園や緑地の美化清掃活動に参加する	35%	21%	28%	26%	28%	24%	30%	28%
道路やごみ置き場などの美化清掃活動に参加する	28%	24%	27%	11%	24%	18%	28%	28%
河川や水路の美化清掃活動に参加する	19%	12%	14%	21%	22%	14%	14%	14%
まち歩きなどのイベントに参加し、身近な景観やみどりを知る	16%	15%	18%	26%	17%	18%	14%	16%
身近な景観やみどりに関する勉強会や講演会に参加する	9%	5%	6%	5%	4%	2%	6%	8%
平地林の保全など、良好な景観やみどりをを守るための活動に参加する	10%	5%	8%	11%	7%	5%	12%	7%
寺跡や古墳など、史跡の景観を守るための活動に参加する	12%	13%	11%	16%	11%	11%	12%	12%
「景観づくり」や「緑化推進」などの活動支援の募金・寄付に協力する	18%	23%	17%	32%	22%	26%	21%	17%
その他	2%	3%	3%	5%	0%	5%	3%	3%
無効無回答	2%	4%	3%	5%	1%	3%	1%	4%
合計	276%	251%	256%	289%	269%	245%	273%	256%

問 22 あなたは、市民が「景観づくり」や「緑化推進」の活動を実践していくために、行政からどのような支援策があると良いと思いますか。（複数回答）

『「景観づくり」や「緑化推進」に関する情報を積極的に市民に提供する』が最も多く、約半数となっています。次いで『市民・事業者・行政がともに「景観」や「緑」について考える組織や仕組みをつくる』が38.9%、『「景観づくり」や「緑化推進」の活動に対する金銭的な助成を行う』が38.0%と多くなっています。

地区別では、南河内地区で『「景観づくり」や「緑化推進」の活動に対する金銭的な助成を行う』が多くなっています。

居住年数別では、1年未満で『市民・事業者・行政がともに「景観」や「緑」について考える組織や仕組みをつくる』が、1年以上5年未満で『「景観づくり」や「緑化推進」の活動に対する金銭的な助成を行う』が多くなっています。



クロス集計：問 22×居住地区 居住年数	南河内地区	石橋地区	国分寺地区	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上
	N=288	N=282	N=266	N=19	N=72	N=66	N=162	N=520
「景観づくり」や「緑化推進」に関する情報を積極的に市民に提供する	52%	49%	46%	32%	49%	53%	46%	51%
「景観づくり」や「緑化推進」に関する講演会や勉強会などの学習の機会を設ける	13%	14%	13%	11%	14%	8%	12%	15%
「景観コンクール」や「花いっぱいコンクール」などの取り組みを行う	21%	23%	17%	21%	25%	20%	22%	20%
「景観づくり」や「緑化推進」のリーダーとなる人材を育てる仕組みをつくる	17%	19%	23%	21%	19%	17%	17%	20%
「景観づくり」や「緑化推進」の活動に対する金銭的な助成を行う	39%	37%	39%	53%	67%	38%	31%	36%
「景観づくり」や「緑化推進」の活動に対する専門家派遣などによる技術支援を行う	24%	23%	27%	37%	39%	35%	23%	21%
市民・事業者・行政がともに「景観」や「緑」について考える組織や仕組みをつくる	35%	40%	42%	58%	39%	23%	36%	41%
その他	6%	3%	3%	0%	1%	5%	4%	4%
無効無回答	4%	5%	8%	0%	1%	3%	4%	7%
合計	211%	213%	218%	232%	254%	200%	196%	215%

3. アンケート調査（自由意見等）による景観阻害要因の抽出

●適切な維持管理不足による景観阻害要因

○空店舗・空家・空地

- ・空店舗・空家・空地では、維持管理不足による倒壊しそうな建物や、敷地内植栽の繁殖による道路へのはみだしなどにより、良好な市街地景観が損なわれている場合があります。

○農地と平地林

- ・農地や平地林では、農業従事者の高齢化や担い手不足などによる耕作放棄地の増加や平地林の下草や竹の繁殖などにより、農地と平地林が一体となった良好な景観が損なわれている場合があります。

○公園・緑地

- ・公園・緑地では、景観への配慮に欠けた樹木の剪定方法や繁殖した下草の放置などにより、憩いの場である良好な公園・緑地景観が損なわれている場合があります。

○道路・河川

- ・道路では、景観への配慮に欠けた街路樹の剪定方法や中央分離帯へのごみのポイ捨て、舗装の老朽化などにより、良好な道路景観損なわれている場合があります。
- ・河川では、河川敷へのごみのポイ捨てや下草の繁殖などにより、良好な水辺景観が損なわれている場合があります。

●周辺景観との調和にかける景観阻害要因

○電柱・電線

- ・電柱・電線では、近年の通信線の多線化などにより、以前よりも目立ちやすくなっており、道路景観や街並み景観に雑然とした印象を与えている場合があります。

○太陽光発電施設・鉄塔・携帯電波塔

- ・広がりのある農地に設置される太陽光発電施設や鉄塔・携帯電波塔などは、周囲の農地や背景となる山並みと馴染まず、良好な景観を損ねている場合があります。

○屋外広告物

- ・見通しのきく道路沿道に眺望への配慮もなく設置されている屋外広告物により、良好な眺望景観が損なわれている場合があります。
- ・市街地の幹線道路沿道に設置される屋外広告物では、規模・配置や意匠、色彩などがバラバラで雑然とした印象を与えている場合があります。

●マナー不足を起因とする景観阻害要因

- ・耕作放棄地や管理されていない平地林へのごみの不法投棄やポイ捨てなどにより、更に荒廃した印象を与えている場合があります。

1. 自然的景観について

- 広がりのある農村景観の保全
- 豊かな自然環境を持つ河川景観の保全
- 筑波山や男体山等の眺望景観の保全

2 歴史的景観について

- 下野薬師寺跡や下野国分寺・尼寺跡などの歴史的景観の保全・活用

3 都市的景観について

- 下野市の拠点にふさわしい魅力的な景観づくり
- 緑豊かな住宅地景観づくり
- 天平の丘公園や三王山ふれあい公園などの緑地景観の保全・活用

4 文化的景観について

- 受け継がれてきた祭りや伝統行事などの継承・活用
- 特産品や伝統工芸品が形成する文化景観の保全

5 持続的な景観形成について

- 景観づくりに対する市民の意識の醸成
- 情報共有等の景観づくりの仕組みづくり

1. 自然的景観について

● 広がりのある農村景観の保全

河川沿いの低地に広がる田園景観と台地に広がる畑地景観は市域の大部分を占めており、本市の原風景といえます。また、広がりのある農地に点在する平地林についても、広がりのある農村景観を織りなす一要素になります。アンケート調査では、田園や平地林などの景観に対する重要度は平均値を若干下回っていますが、本市の原風景であることから、今後も適切に保全していく必要があります。また、自由意見では耕作放棄地や平地林の適切な維持管理を求める意見も多数あることから、今後は良好な農村景観づくりに向けた取組等について検討する必要があります。



南河内地区の農村景観



国分寺地区の農村景観

【土地の地目別面積】

	田・畑	山林	水面	その他自然 地	宅地	公益 用地	道路 用地	交通施設 用地	公共 空地	その他公的 施設用地	その他の 空地	合計
面積 (ha)	4,188.9	527.1	96.7	245.8	1,370.5	181.4	641.3	40.0	100.5	23.2	43.6	7,459.0
割合 (%)	56.2	7.1	1.3	3.3	18.4	2.4	8.6	0.5	1.3	0.3	0.6	100.0

資料：栃木県都市計画基礎調査(平成 28 年度)

●豊かな自然環境を持つ河川景観の保全

姿川や田川、鬼怒川などの河川は、小・中・高校の校歌や下野市歌の歌詞に多数含まれ、本市の原風景の一部といえます。アンケート調査では、姿川や田川などの川辺の景観に対して満足度・重要度とも平均値を上回っていることから、更なる魅力の向上が求められています。また、自由意見でも河川の適切な維持管理を求める意見が多いことから、今後は良好な河川景観づくりに向けた取組等について検討する必要があります。



姿川

●筑波山や男体山等の眺望景観の保全

筑波山や男体山などの山は、小・中・高校の校歌の歌詞に多数含まれ、本市の原風景の一部といえます。アンケート調査では、山の眺望景観に対して満足度は平均値を上回っており、現状に対して満足していることがわかります。今後も、現状の山の眺望景観が損なわれることが無いよう配慮し、良好な眺望景観を保全していく必要があります。



筑波山

【歌（校歌や下野市歌）に歌われる景観資源一覧】

項目	歌詞（資源）名	学校名等
山	富士の高嶺	石橋高
	筑波山（筑波嶺）	吉田西小、吉田東小、国分寺東小、南河内中、南河内第二中、国分寺中
	男体山	薬師寺小、南河内中、石橋中、国分寺中
	二荒山（二荒の嶺）	石橋小、国分寺小、石橋高
	蔵王のふもと	吉田西小
川	鬼怒川（鬼怒のほとり）	吉田東小、南河内中、石橋高
	姿川	細谷小、石橋中、下野市歌
	田川	薬師寺小
	思い川	国分寺西小
野・原・塚	祇園原	薬師寺小、祇園小、南河内第二中
	あずま野	石橋小
	一里塚	下野市歌

資料：下野市教育情報ネットワーク「けやきネット」等

2 歴史的景観について

● 下野薬師寺跡や下野国分寺・尼寺跡などの歴史的景観の保全・活用

市内には下野薬師寺跡や下野国分寺・尼寺跡等の国指定の史跡のほか、薬師寺八幡宮や六角堂等の指定文化財をはじめとした歴史的建造物があり、歴史的風致が感じられる景観を形成し、本市を特徴づける景観のひとつになっています。アンケート調査においても、神社仏閣とその周辺の景観に対して満足度・重要度とも平均値を上回っていることから、更なる魅力の向上が求められています。今後も良好な歴史的景観を保全・活用していく必要があります。



下野薬師寺跡



下野国分寺跡

【景観に関する指定文化財一覧】

指定区分	種別	名称	場所
国指定	史跡	下野国分寺跡	国分寺
	史跡	下野国分尼寺跡	国分寺
	史跡	小金井一里塚	小金井
	史跡	下野薬師寺跡	薬師寺
県指定	建造物	八幡宮本殿及び拝殿	薬師寺
	史跡	愛宕塚古墳	国分寺
	史跡	丸塚古墳	国分寺
	史跡	兎山城跡	下古山
	天然記念物	龍興寺のシラカシ	薬師寺
市指定	建造物	金井神社本殿	小金井
	建造物	八幡宮本殿	川中子
	建造物	六角堂	薬師寺
	史跡	オトカ塚古墳	紫
	史跡	北台遺跡	川中子
	史跡	道鏡塚(古墳)	薬師寺
	史跡	鑑真和尚之碑	薬師寺
	史跡	藤麿墳	薬師寺
	天然記念物	薬師寺八幡宮のケヤキ	薬師寺
	天然記念物	満福寺のツバキ	仁良川
	天然記念物	満福寺のムクロジ	仁良川

資料：下野市教育委員会（下野市文化財台帳 令和2年3月現在）

3 都市的景観について

●下野市の拠点にふさわしい魅力的な景観づくり

JR3 駅周辺の市街地は、かつての賑わいや活気のある景観が失われつつあります。このような中、第二次下野市総合計画の中では生活居住拠点に位置付けられ、既存の都市基盤を活用したコンパクトなまちづくりを目指しています。アンケート調査においては「駅周辺の市街地景観」と「商店街などの景観」に対して満足度は低く、重要度が高く、強く改善が求められていることから、今後は、本市の拠点にふさわしい魅力的な景観を形成する必要があります。



自治医大駅周辺

●緑豊かな住宅地景観づくり

本市の市街化区域の多くは土地区画整理事業による都市基盤の整備により、良好な居住環境と街並み景観が形成されています。アンケート調査においても、居住地としての住宅地景観に対して満足度・重要度とも平均値を上回っていることから、更なる魅力の向上が求められています。

また、農地に囲まれた集落地においても、周囲の自然と調和した景観を維持・継続していく必要があります。



グリーンタウン

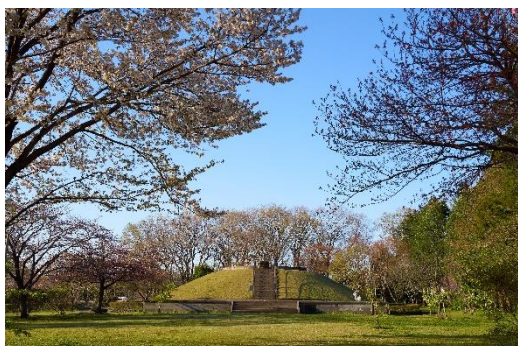
【土地区画整理事業の状況】

事業名	面積(ha)	施行期間	整備状況	備考
仁良川土地区画整理事業	91.4	H 7～H35	施行中	地区計画
自治医科大学周辺土地区画整理事業	184.3	S56～H 6	完了	地区計画
駅前火災復興土地区画整理事業	6.5	S28～S40	完了	
上大領土地区画整理事業	17.8	S42～S46	完了	
下古山土地区画整理事業	60.4	S55～H22	完了	
石橋駅周辺土地区画整理事業	5.5	S63～H32	施行中	
小金井駅東土地区画整理事業	53.5	S46～S52	完了	
小金井駅西・北部土地区画整理事業	33.1	S54～H 9	完了	
小金井駅西・南部土地区画整理事業	52.5	S61～H15	完了	

資料：栃木県都市計画基礎調査（平成 28 年度）

●天平の丘公園や三王山ふれあい公園などの緑地景観の保全・活用

四季折々の表情を見せる天平の丘公園や三王山ふれあい公園などの緑地景観は、本市を特徴づける景観の1つになっています。アンケート調査においても、公園や広場などの整備された緑地景観に対して満足度・重要度とも平均値を大きく上回っていることから、本市の誇る大切な景観として、更なる魅力の向上が求められており、今後も緑の景観を保全・活用していく必要があります。



天平の丘公園



三王山ふれあい公園

【公園等整備状況】

項目	南河内		石橋		国分寺		下野市(計)	
	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所
都市公園	13.59	17	15.78	12	51.86	27	81.23	56
ひろば	3.18	6	-	-	-	-	3.18	6
開発公園	0.02	1	0.50	29	0.16	7	0.68	37
公共施設緑地	1.32	1	0.42	1	-	-	1.74	2
農村公園	-	-	0.50	3	0.29	1	0.79	4
河川公園	2.70	3	1.69	8	0.10	1	4.49	12
その他	5.40	8	0.08	2	-	-	5.48	10
整備中	12.48	7	0.07	1	-	-	12.55	8
合計	38.69	43	19.03	56	52.41	36	110.14	135

資料：都市計画課（平成28年3月現在）

4 文化的景観について

●受け継がれてきた祭りや伝統行事などの継承・活用

本市では「天王様」という愛称で地域の人々に親しまれる八坂祭や、下古山星野宮神社と橋本神社で毎年奉納されている太々神楽、吉田地区や薬師寺地区で継承されているワラデッポウなどの祭りや伝統行事などの文化を大切に継承しており、これらは本市を特徴づける景観のひとつになっていることから、今後も大切に継承・活用していきます。



八坂祭（薬師寺八幡宮）

●特産品が形成する文化景観の保全

本市の特産品であるかんぴょうは、原料となるゆうがお畑や、ゆうがおをむいた実を竹竿に並べて干した景観が、本市を特徴づける景観のひとつになっていることから、今後も保全していきます。



夕顔の実を乾燥させる様子

【主な観光イベント・祭り・郷土芸能】

イベント名	開催場所	開催日
下野市天平マラソン大会	天平の丘公園	成人の日
下野薬師寺跡史跡まつり	下野市薬師寺歴史館ほか	3月上旬
弥生宝神祭	石橋コミュニティセンター	3月第2日曜
天平の花まつり	天平の丘公園	3月20日～5月の連休最終日
下古山星宮神社太々神楽	星宮神社	4月10日前後の日曜
しもつけかんぴょうまつり	道の駅しもつけ	7月下旬土曜日
エコライフまつり	祇園原公園	7月最終土曜日
石橋愛宕神社「八坂祭」	石橋愛宕神社、石橋中央通り	7月第3土・日曜
茅の輪くぐり	磯部神社	7月31日
盆踊り・花火大会	国分寺運動公園	8月第1土曜日
古山のかかし祭り	星宮神社旧参道沿い	8月中旬～9月中旬
グリムの森フェスティバル	グリムの森	9月下旬
三体地藏尊大縁日	開雲寺	9月秋彼岸中日
薬師祭（自治医科大学学園祭）	自治医科大学キャンパス	10月上旬の金曜・土曜・日曜
下野市産業祭	下野市田中 681-1	10月下旬の日曜日
下野市菊花展	天平の丘公園花広場	10月下旬～11月上旬
薬師寺八幡宮秋祭り	薬師寺八幡宮	11月2、3日
天平の芋煮会	天平の丘公園花広場	11月第1日曜
下野市市民農園祭り	下野市市民農園	11月上旬
柴燈大護摩供法要・火渡り式	開雲寺	11月第3土曜
グリムの森イルミネーション	グリムの森	11月下旬

資料：下野市イベントカレンダー等

5 持続的な景観形成について

●景観づくりに対する市民の意識の醸成

景観づくりを継続的に進めていくには、市民や事業者等の多くの人に景観づくりに関心を持ってもらうことが大切になります。アンケート調査では、市民の多くが景観づくりや緑化推進に関心はあるが活動への参加は難しいと回答しています。

今後は、様々な場面を利用して講演会やイベントの開催などを通じ、地域の景観の問題に触れる機会の創出等により、市民の意識の醸成を促します。

●情報共有等の景観づくりの仕組みづくり

平地林保全の啓発活動や天平の丘公園の美しい自然を次世代に引き継ぐための活動を行っている平美林会には、多くの企業・団体が参画し、景観づくりを実践しています。

しかし、景観づくりや緑化推進を継続的に進めていくには、市民や事業者等の多くの人に景観に関心を持ってもらうとともに、講演会やイベントの開催などについての情報を適切に提供し、共有することが大切になります。アンケート調査では、市民の多くが景観づくりに関心を持っていますが、景観づくりへの活動参加に関しては消極的といえます。

今後は、誰もが景観づくりに関する情報を得られ、気軽に景観づくりに参加できる取組や景観づくり活動への支援の仕組みづくりが必要となります。

【景観計画を策定する上での景観特性、課題の把握に係る検討の手順】

① 地域の特性を把握する

- ・自然、歴史、文化等
- ・人口、産業等の基礎データ
- ・地形、土地利用、産業構造等の地域構造

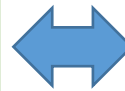


② 景観の特性を把握する

- ・現在の景観を構成する要因・要素
- ・景観資源の抽出

住民参加

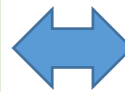
- ・アンケート調査
- ・ワークショップの開催



③ 将来のまちの景観を設定する

将来特性、景観特性を踏まえ、将来のまちの景観像を設定

上位、関連計画との調整



④ 景観形成上の課題を整理する

将来のまちの景観と現在の景観から景観形成上の課題を整理



景観計画区域と良好な景観の形成に関する方針を設定

下野市景観計画策定スケジュール

年月		会議等	検討内容	
2020年度	4月			
	5月			
	6月			
	7月	22日	第1回庁内検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・景観計画の概要 ・アンケートの概要
		28日	第1回策定委員会	
	8月	11日	アンケート実施(9/15締切)	
	9月			
	10月			
	11月	9日	第2回庁内検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの結果報告 ・景観形成の課題の整理
		16日	第2回策定委員会	
	12月			
	1月	下旬	第3回庁内検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・景観計画の区域 ・景観形成の方針
	2月	月上旬	第3回策定委員会	
3月				
2021年度	4月			
	5月	月上旬	第4回庁内検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・景観形成の行為の制限 ・重点地区、推進方策等
		下旬	第4回策定委員会	
	6月			◇ 計画素案完成
	7月	月上旬	第5回庁内検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・計画全編の検討
		下旬	第5回策定委員会	
	8月		市議会・市都市計画審議会(報告)	
	9月		パブリックコメント	
	10月	月上旬	第6回庁内検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・計画全編の最終審議
		下旬	第6回策定委員会	
	11月			
	12月		市議会(景観条例)	
	1月		県景観審議会	
	2月			
	3月			
4月	1日	計画・条例施行		